

霊よやすかれ

厳かに戦没者の慰霊祭

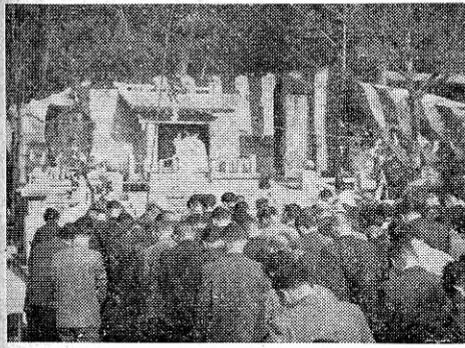
日清、日露の戦争をはじめとするいまわしい戦争の犠牲者として尊い生命を失った英霊をまつりその霊を慰めると共に再び惨酷な戦いをくりかえさぬようにと、平和への祈りをこめて去る十一月二十八日、役場東側にある慰霊塔前にご遺族、来賓多数が参列して厳かに慰霊祭が執り行なわれました。

追悼文

昭和三十四年十一月、村

民の真心によつて建設されましたこの慰霊塔前においで、本村戦没者二百十九柱

満洲開拓関係物故者九十柱 一身一家を顧みず、勇躍國の霊様をお迎えして、厳かに難に赴き、凡ゆる苦難と闘に慰霊祭を執行せらるるに、只管民族の繁栄と幸福を念じつゝ挺身せられまし



(写真は戦没者の慰霊祭)

たが、遂に尊い生命を護國のみ柱として捧げられました。たゞたゞ哀悼の情に堪えませんが、又国策に副つて分村計画樹立せらるるや之に参加、満洲の広野に理想郷第二の東白川村

建設を目指し開拓の業に励み、將に其の壮年成らんとするも、惜しくも中途に於て遂に異國の土と化せられたこと、誠に痛惜に堪えない次第でございます。然しながら皆様の残された尊い祖国愛の御精神と輝かしい功績は、今なお生きて私共國民を鼓舞し、その烈々たる忠誠は永く國民の胸中深く生き続けて行くことを固く信ずるものであります。

今や終戦このかた十八年余り、我が祖国日本は民主国家として生れ変わり、日に日に進展を見つゝあります。ことを思ふ時、皆様の捧げられました尊い犠牲性に対し心から感謝の念を禁じ得ないものであります。また皆様の御遺族におかれ、一家の柱石を失つた悲しみにめげず多くの苦難を乗り越えて雄々しく御精進されて居ります。とは私共の大きな感激であります。御遺族の皆様に対し衷心より御同情申上げますと共に、温くお護りし皆様の尊い犠牲性にお応えせねばと存じます。

我が東白川村におきましても文化の恵みに浴しつゝ、教育の振興に、産業の成長に、私共として道義的責務であ

平和の裡に其の成果を取めつつあり、之偏に平和のためにと國に殉ぜられた諸士の平和への至誠に外ならざ今この慶びを共にすることのできないのを遺憾に存じます。

本年八月十五日國におきましては、天皇陛下、皇后陛下の御臨席を迎ぎ東京日比谷公会堂に於いて、戦後三回目の追悼式が行われ、今後毎年この八月十五日を期して行なわれることになつたのであります。

本村は已に毎年皆様をお迎えして慰霊祭を執行して参りましたが、昭和三十四年十一月帰還軍人並に遺家族皆々を中心し、村民の真心のこもつた協力で日清日露戦役記念碑の中間、この地を選んで慰霊塔が建設され、霊様をお祀り申上げると共にせめても御遺族の皆さんをお慰めしてきたのであります。

然し之によつて到底償い得られるものではありません。平和と日本再建のため人柱になられた方々に対し、慰霊塔を建立し村を挙げて感謝の気持を表わし、追悼の誠を捧げてせめて御遺族皆さんの心の痛手をお慰め申上げることが生きています。

又当然のこと、存じます。これによつて決してあの惨めな戦争に連なるものはありません。諸士の平和を望むみ心に副つて、村民の心を心として慈々東白川村の発展を図る決意を固めていた次第でございます。茲に英霊諸士、満洲開拓建國諸士の霊に謹んで哀悼の誠をさしげ心から御冥福をお祈り申上げますと共に

御遺族皆様の御多幸をこいねがひまして慰霊のことばと致します。

昭和38年11月28日
東白川村長 河田勘市

御遺族皆様の御多幸をこいねがひまして慰霊のことばと致します。

本村からは尾森製材と大平工業の二チームが参加、一チーム三人編成で競技が開始され、使用鋸、作業時間、製品価値、製品歩止り等の製材技術が厳密に審査されました。

当日の結果は次のとおり
一位 丸七製材所(白川)
二位 大平工業(東白川)
三位 白川木材(白川)

製材技術競演会
大平工業が入賞

製材技術競演会
大平工業が入賞

製材技術競演会
大平工業が入賞

製材技術競演会
大平工業が入賞

製材技術競演会
大平工業が入賞

【問】私は現在三十二才で国民年金の保険料は制度発足当時から納めていますが、これから六十才までの全期間の保険料を前納したいと思つています。その場合前納額はいくらになるでしょうか。又前納しても途中で死亡したような場合保険料はかかすてになるのでしょうか。

【答】国民年金の保険料はこの制度の対象者が極めて広範囲にわたつていて、年に一回定時に収入のある農業者や毎月保険料を納めるのが面倒かといつて自営業者のためには保険料を前払いするこ

【問】私は現在三十二才とができるようになって国民年金の保険料は制度発足当時から納めていますが、これから六十才までの全期間の保険料を前納したいと思つています。その場合前納額はいくらになるでしょうか。又前納しても途中で死亡したような場合保険料はかかすてになるのでしょうか。



五加古田生

【問】私は現在三十二才とができるようになって国民年金の保険料は制度発足当時から納めていますが、これから六十才までの全期間の保険料を前納したいと思つています。その場合前納額はいくらになるでしょうか。又前納しても途中で死亡したような場合保険料はかかすてになるのでしょうか。

【問】私は現在三十二才とができるようになって国民年金の保険料は制度発足当時から納めていますが、これから六十才までの全期間の保険料を前納したいと思つています。その場合前納額はいくらになるでしょうか。又前納しても途中で死亡したような場合保険料はかかすてになるのでしょうか。

【答】国民年金の保険料はこの制度の対象者が極めて広範囲にわたつていて、年に一回定時に収入のある農業者や毎月保険料を納めるのが面倒かといつて自営業者のためには保険料を前払いするこ

【問】私は現在三十二才とができるようになって国民年金の保険料は制度発足当時から納めていますが、これから六十才までの全期間の保険料を前納したいと思つています。その場合前納額はいくらになるでしょうか。又前納しても途中で死亡したような場合保険料はかかすてになるのでしょうか。

(住民係)

揃ってよい歯の学校

村内三小学校が

よい歯の学校県下一委員、県学校歯科医会、して一昨年十一月表彰され、岐阜日々新聞社共催の第四た神土小学校は、去る十月山形市で行なわれた第五回全国学校歯科医師会大会で全国でも優秀なよい歯の学校として「奥村賞」別記参照が贈られ、大会に参加した奥村歯科医師会長が受け、このほど神土小学校へ伝達されました。

また十一月五日、県教育



よい歯の学校県下一委員、県学校歯科医会、して一昨年十一月表彰され、岐阜日々新聞社共催の第四た神土小学校は、去る十月山形市で行なわれた第五回全国学校歯科医師会大会で全国でも優秀なよい歯の学校として「奥村賞」別記参照が贈られ、大会に参加した奥村歯科医師会長が受け、このほど神土小学校へ伝達されました。

「奥村賞」とは、奥村賞は、日本学校歯科医会の名誉会長故奥村鶴吉氏のご遺族の篤志により贈られた基金で設けられた賞で、学校歯科衛生に関する研究又は学校における業績が優秀で、直ちに学校歯科

あつたのではなからうか。その意義と必要性が十分認められるなら新生活運動にそつて必ずしも廃止する必要はない。

が、実際は種々と手

新生活運動というのは個あいつ廻り、賀状などはあつたのではなからうか。人ではなかなかやりにく、近年派手になつてきた感がある。特に年賀状は発売とめられるなら新生活運動には効果がないし、その実も同時に売切れたのが現状で、そつて必ずしも廃止する必要はない。

が、実際は種々と手



かゝるのがおの形で謝意を示したいのが人情でなにも年末年始に限らないのだが、一年のくじりという訳でまとめて処理できるし、やめたいと思つても仲々そりはいかない面もある。

門松はこゝもある。門松の大きいのが堂々と庭先に立てられる懸念がないとは言えない。

呼びかけて貼門松によりほとんど松の木を立てている家はなくなり、かゝげられることもなくなつたと思ふことなく、考え、実践していても枝松ぐらゐというそれらのもつ意義や必要性を、これからの新しい時代ろるか。

しかし、お歳暮と新年の

(M・F)

教育費の一部にと式拾万円

前助役安江さんが寄贈

昭和三十年からことし二月二日、教育費の一部の七月まで八年間、本村に充て、下さいと式拾万助役として村民の衆望を円を寄贈されました。

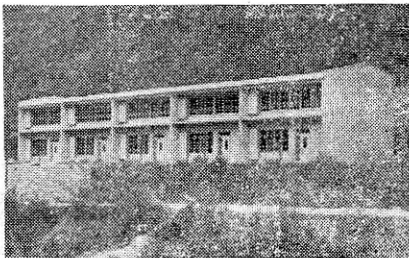
担い、地方自治発展に寄村では安江さんの御厚与されて惜しまれつゝ勇志を受け、有効に使うよ退された前助役安江正文ういませの方法を考えてさん(神付)は、去る十おります。

の振興に寄与する個人又は界の栄冠です。団体に与えられる学校歯科

住宅難これで解消

まだ四戸建築の見込み

村内各学校に勤務して来、教員住宅の建築をすゝる先生方の住宅難を解消すめていきましたが、このほどため、村では、この春以七戸の新しい住宅が完成しました。



(中学校東に完成した教員住宅)

この住宅は、村が公立学校共済組合からの融資をうけて建てたもので、総工費五二六万五千円で、神土に木造二階建一棟(五世帯用、延一〇〇坪)と越原、五加に木造平屋建各一戸(一五・五坪)を新築したわけですから、なお、引続き神

土に三戸、越原に一戸を建築する計画で、近く着工の予定です。

田口校長が

文部大臣表彰

去る十一月九日、館本市公民館で第十四回全日本学校保健大会が開催されました。

その席上、田口純市校長(神土小)が学校保健に貢献した実績により文部大臣賞を受けられました。

ちなみに神土小学校は、昭和二十七年に健康優良校に、三十四年までに四回健康優良校県下一に、また同年には健康優良校日本一を、更に三十六年にはよい歯の学校県下一に選ばれるなど、村が打出している健康で明るい村づくりの一翼を担つて実践に移した田口校長の功績は大きいと言えます。

安江さん(東)県一位

五地区対抗弁論大会で

岐阜日々新聞社、奥雄弁連盟主催、県下十三市後援の第十二回県下五地区対抗

警察だより

年の瀬は最後の追い込みに忙しい月です。こうした落着きのない月だけに、交通事故故も多くなれば火事も多くなり、少年の非行もふえてきます。

警察でも年末年始の特別警戒に万全を期して当りますが、皆さんの協力あつての事です。どうぞご協力を。

(M・F)



有利な借入れを

農業制度化融資

【その1】

農業の企業化や協業経営の発展に伴って、農業関係の融資利用者が増加してきました。

そこで、これらの融資が農業振興のために有効に活用されるよう、制度融資のあらましをのべてみます。

(産業建設係)

農業企業化資金

農業を企業化する目的のために利用できる資金で、積極的な農業経営の手助けをする資金といふことができます。

1. 借りることのできる者
 - イ 農業を営む個人
 - ロ 農業者五人以上の共同団体(任意申合せ組合)
 - ハ 農業法人
2. 借入ることのできる金額の限度
 - ロハの者 最低五万円から最高一千万円
 - ニの者 最低五万円から最高五千万円

3. 借りることのできる率
 - 総事業費から事務費、自己労務費、手持資材費を除いた額の80%まで
4. 借りることのできる事業種目と条件
 - 別表
5. 償還方法
 - 元金の均等分割償還(元金の額を償還期間で割つて千円未満の端数は第一回に加算する)
 - 利子は年二回(六月末日十二月末日)払いとし、元金の償還にしたがつて減少します。元金の償還期日は、借り入れた日より六月末日か十二月末日のいずれかになりま

6. 借り入れの申込み
 - 毎年一月〜二月に村がその年の需要額調査を行いますから、その時配布する用紙に金額、事業種目氏名などを記入して申込みして下さい。
 - それ以外の時の申込みは

その都度農協、又は役場の産業建設係へ申込して下さい。

7. 借入申込書の作成と提出

その都度連絡しますが毎年六月、九月、十一月、十二月の四回位になります。

明細は役場産業建設係へおたずね下さい。

種別	施設名	償還期限	据置期間	償還期間	利率
施設造成金	農舎、畜舎、蚕室、たい肥舎、サイロ、電気牧草飼料排水施設、かん水施設、ふ卵育すう施設など	12年以内	3年	9年	4.0%
機具取金	原動機、揚排水機具、耕うん機、動力防除機具、収穫調整機具、畜産用機具、養蚕用機具、製茶用機具、運搬用機具等	7年	2年	5年	4.0%
果樹等資金	果樹、茶等の植栽(桑をのぞく)	15年	3年	12年	4.0%
家畜導入金	牛、馬、めん羊、山羊、豚の購入	5年	2年	3年	4.0%
小地主地資金	事業費12,500円以下の小規模の農道又は農地造成牧野改良	10年	2年	8年	3.5%
特認施設造成金	集団桑園の造成、改良	5年	1年	4年	4.0%

(一部省略)

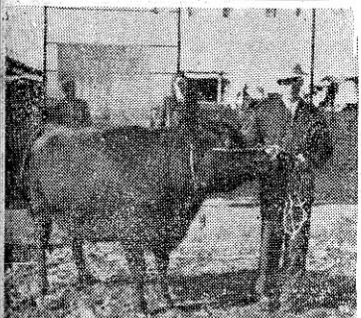
二十万四千円

高井さんの出品牛

十二月三日から三日間、岐阜市中央家畜市場において肉畜共進会が開催されました。

出品頭数は、牝牛三十二頭、去勢若令牛二十二頭、去勢壯令牛十五頭、肉豚三十二頭で、本村からは神土中

の高井武さんが牝牛の部に出品され、各地区から出品された優秀な肉牛を押し



のけて見事三等賞を獲得、められました。

東白川村の肉牛を県下に認めるこの共進会も、今年には特に肥育技術の進歩がみられ平均体重牝牛一四七貫、去勢若令牛一三八貫、去勢壯令牛一五六貫で、今後県下の肉牛は益々向上すると考えられ、本村でも機会あるごとに出品し、技術向上の一助にしたいと考えます。

昨年より千俵減

米出荷成績

東白川農協では、去る十一月四日からことしの政府売渡米の受入れを行つてきました。次のとおり成績で終りました。

ことしは五月から七月にかけて昨年より一〇〇ミリ

も多い降雨量があり、更に三度から五度低い気温が十月まで続いた事が減収の大きな原因と言えます。

出荷された産米のうち、政府売渡米だけでも昨年より千俵余り少なく、金額にして五百万円以上の損害と言えましょう。

部	前年実績	38年予約	実績	2	3	4	5	等外	備
口上下田	48	44	46	5	32	6	2	1	3
大平	74	58	62	18	26	16	1	1	2
親	92	55	67	7	46	12	1	1	1
田	299	271	302	33	181	71	1	16	1
付	302	231	259	55	138	60	5	6	1
尾谷	286	147	180	13	98	57	6	10	1
洞	448	337	348	37	214	74	13	10	1
向	253	151	177	8	74	81	9	5	1
平地	339	223	252	17	125	77	21	8	1
山	451	403	397	126	141	77	24	29	1
淵	251	198	170	17	78	57	10	3	1
神	197	135	164	48	84	29	3	8	1
木	141	107	118	31	73	6	4	8	1
代	231	171	160	42	76	27	11	4	1
沢	148	73	98	34	61	3	3	4	1
野	398	276	383	93	185	74	6	25	1
見	595	353	383	12	220	114	29	8	1
計	223	136	187	10	127	48	2	2	1
	80	49	57	45	45	9	1	3	1
	181	150	192	5	139	35	10	2	1
	174	148	154	46	46	97	10	1	1
	52	49	43	7	22	14	1	1	1
合計	5263	3762	4199	618	2231	1048	153	149	72

優秀賞を獲得

県自生番組コンクールで

去る十一月二十九日行な

われた第五回県有線放送自

生番組コンクールで、東白

川村有線放送協会が出品し

た「省力養蚕」が優秀賞を

獲得しました。

- △参考までに高井さんの出品された肉牛の主要を記してみます。
- △生産者 神土中道 村雲宅郎
- △生年月日 昭和三十四年十二月二十日
- △体高 一二七種
- △胸囲 二一五種
- △体重 五七五種
- △体高 二〇万四千円